

トラディショナル チャイニーズ カレンダー： “丑”（うし）に捧げる類稀なタイムピース

ブランパンが、旧正月の伝統と祝賀を称える50本限定エディションを発表します。「辛丑（かのと・うし）」とされる次の1年は、2021年2月12日に始まり、2022年1月31日まで続きます。プラチナ製の高貴なケースに包まれ、干支の丑を擁したトラディショナル チャイニーズ カレンダーが、グラン・フー・エナメルのエレガントなダイヤル上で独創的なコンプリケーションを披露します。

気品あるプラチナで作り上げられたトラディショナル チャイニーズ カレンダー50本限定エディションが、中国の古来の伝統文化にオマージュを捧げます。この類稀なタイムピースのグラン・フー・エナメルダイヤルは、中国の暦、およびグレゴリオ暦に基づく日付表示、そしてブランパン マニユファクチュールが専門とするムーンフェイズ表示という異なる要素をひとつに集約しています。

太陽暦に基づくグレゴリオ暦とは異なり、太陽太陰暦の原理に準ずる中国の暦は、月の満ち欠けの周期で日を定めます。こうしてブランパンのトラディショナル チャイニーズ カレンダーウォッチは、時間、分、日付、ムーンフェイズの表示に加え、伝統的な中国の暦に関する情報 - 時辰表示、日付、月、閏月、干支、五行と十干表示 - もひとつに集約しています。この五行と十干は、ひとつひとつが動物によって象徴される十二支と組み合わせると、異なる60通りの干支ができます。60年で一巡するというこの暦は、中国における伝統的な時間の計測のまた別の方法でもあります。

このようにさまざまな要素が共存しているにもかかわらず、このタイムピースのすべての機能は、ゴールドのローマ数字と、オープンワークを施したセージの葉形の針によって明確に読み取ることが可能です。2021年の干支である丑は、12時位置の時辰表示の上の小窓の中に現れます。3時位置のカウンターでは十干と五行が表示され、その対称に配された9時位置のカウンターでは、針が月と日付を指し示します。また、丸い小窓には閏月が表示されます。中国の暦の月を決める基準であり、ブランパンのカレンダーモデルの象徴的な要素であるムーンフェイズは、6時位置にあしらわれています。さらに、グレゴリオ暦の日付は、ブルースティールのサーペント針がチャプタリングの縁に配された数字を指し示すことで読み取ることができます。

研究開発に5年の歳月を要し、メカニカルの世界への真の挑戦として構想された革新的なこのコンプリケーションは、自動巻きムーブメント、キャリバー3638として具現されました。7日間のパワーリザーブを備え、オートオルロジュリーを代表するこのムーブメントは、カボションカトルビーが光るリュウズが添えられた直径45mm径のケースの中に収められています。またこのモデルにはブランパンが特許を取得したアンダーラグコレクターが採用され、機能の容易な調整を可能とします。最後に、サファイアケースバックからはキャリバーの仕上げだけではなく、この年の干支を刻んだホワイトゴールド製のローターを堪能することができます。

ブランパンのトラディショナル チャイニーズ カレンダーは、ローターにギョーシェ装飾をあしらったレッドゴールドバージョン（非限定）もご用意しております。